

2023年度

学習センター 利用の手引き

文部科学省認可通信教育



放送大学 富山学習センター

目 次

はじめに	1
富山学習センターの利用について	2
施設の案内	3
学習システム<単位修得までの流れ>	5
授業	6
通信指導・単位認定試験	8
学内システムのご案内	10
図書室・視聴学習室の利用案内	12
放送教材の郵送貸出について	12
図書の貸出について	13
各種届出・証明書等の発行	14
2023年度教養学部教務日程	16
2023年度大学院修士課程教務日程	17
2023年度学年暦	18
2023年度第1学期単位認定試験時間割（教養学部）	24
2023年度第2学期単位認定試験時間割（教養学部）	26
2023年度第1学期単位認定試験時間割（大学院）	28
2023年度第2学期単位認定試験時間割（大学院）	29
課外活動等	30
駐車場の規制について（交通案内）	33
学習センター客員教員	33

放送大学のシンボルマーク

制作：永井一正氏



1. 知識を吸収し、集約し、人格形成され、外に向かって上昇していくことを表す。
2. 多数の人々が教育を受ける機会を表す。
3. 白は知識の吸収を、ブルーは人格の形成を表す。

はじめに



放送大学富山学習センター

所長 森 岡 裕

はじめに

放送大学は、社会人などに広く大学教育の機会を提供するという趣旨で、放送大学学園法に基づき生涯学習機関として1983年に設置された大学であります。そのため放送大学は、放送、インターネットなどを活用した新しい通信制教育システムによる大学教育を先駆的に推進すると共に、対面で行われる面接授業を有効に組み合わせることにより、質の高い学習の機会を広く国民に提供しています。

2022年5月の内閣府教育未来創造会議では、基本理念として「生きている限りいつまでも学べる環境を構築していくことが必要であり、働くことと学ぶことのシームレスな連携ができる生涯能力開発社会、生涯学習社会の実現に向けて取り組むなど、教育と社会との接続の多様化・柔軟化を推進する」としており、第1次提言では「教育と社会との接続の多様化・柔軟化を推進するために、①未来を支える人材を育む大学等の機能強化、②新たな時代に対応する学びの支援の充実、③学び直し（リカレント教育）を促進するための環境整備」に特に焦点を当てています。そして、「誰もが、生涯にわたって、意欲を持って学び、スキルを身につけ、活躍をしていく、また学び続け、知識と知恵をアップデートし続けることを可能とする社会を構築していくことが不可欠となる」としています。学び直し（リカレント教育）を促進するための環境整備では、「限られた時間を最大限活用していくという観点では、オンライン・リモートで「知識」を得るための学びを行う一方、対面の時間は、プロジェクトベースでの学習など、「知恵」を得るための学びに充てるなどの工夫も有効と考えられる」としています。これは正に放送大学が推進している教育システムであり、放送大学ではさらにより良い教育システムの確立を目指して社会をリードしています。

生涯学習の推進という大きな流れの中で放送大学では、教養学部（The Faculty of Liberal Arts at OUJ）における「リベラル・アーツ（Liberal Arts）」、つまり各自がそれぞれの自由な発想のもと、人生でのそれぞれの夢を実現し、自分にとって社会にとって新たな価値を創造していく、自由人として生きるための「古典的教養」であるリベラル・アーツ教育を行っております。日本ではリベラル・アーツ教育を謳っている大学は多くはないですが、欧米の名門大学では、専門のみに終始せず、歴史、文化、哲学、芸術といった学問を学ぶという真の教養を身につけることを重視したエリート教育、すなわち国のリーダーを養成する教育の原点としてリベラル・アーツ教育が行われています。放送大学ではこのリベラル・アーツ教育に加え、「新しい教養」である情報科学分野や心理学分野などの社会的要請に十分に応えるための実践知の教育などすべての人が生涯の様々な段階においてより良く生きるための知的基盤の提供を大きな柱として位置付けています。

2020年初頭から世界中を襲った新型コロナ・ウィルス感染症のパンデミック中で、放送大学の「いつでも、どこでも、だれでもが学べる」先駆的教育システムに脚光が当てられ、有効かつ効率的な遠隔授業システムや社会人リカレント教育システムを有する人材輩出教育研究機関としての放送大学が高く再評価されています。

放送大学へ入学された皆さんは、この素晴らしいシステムを活用し、質の高い多彩な大学教育に触れて、「古典的教養」や「新しい教養」を身につけ、能力開発、自己啓発、スキルアップなどを図って頂き、今後ますます社会に大きく積極的にいかかわっていかれることを期待しております。

2023年4月

富山学習センターの利用について

センターを利用できる方

- ① 本学の学生
- ② 学習センター所長が許可した者

主な業務

- ① 単位認定試験および面接授業に関すること。
- ② 図書・学術雑誌を備え、学生の学習の参考に供すること。
- ③ 放送番組の再視聴の機会を提供すること。
- ④ 学生に関する各種の証明書を発行すること。
- ⑤ 学生の学修上の各種の相談に応じること。
- ⑥ 学生旅客運賃割引証の発行（全科履修生および修士全科生のみ）に関すること。
- ⑦ 学生教育研究災害傷害保険の手続きに関すること。

利用時間

曜 日	開 所 時 間
火～日	9 : 00 ～ 17 : 30 【図書室・視聴学習室開室時間】 9 : 00 ～ 17 : 00

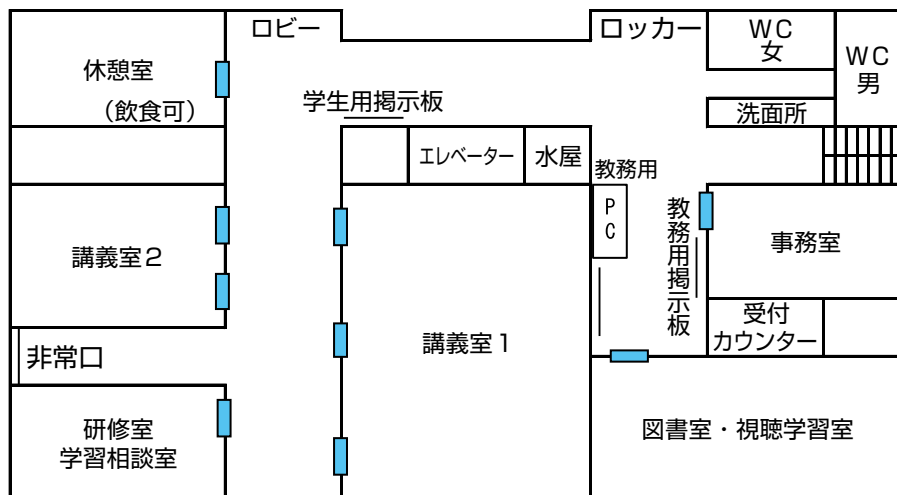
閉 所 日

- 毎月曜日・国民の祝日・年末年始（12月29日～1月3日）
- 所長が特に必要と認めた日
（4月30日/5月2日/8月12日・13日・15日/12月28日/1月4日・13日・14日/2月25日）

注 意

- 学習センターの開所日および利用時間は、学習センター毎に異なりますので、他学習センターをご利用の際はご注意ください。
- 学習センター所在地域において「特別警報」または、暴風・大雪・大雨洪水等による各「警報」が発令された場合には、臨時閉所等することがございます。臨時閉所等の状況については、その都度、富山学習センターウェブサイト（ホームページ）にてお知らせします。

施設の案内



受付カウンター

- センター利用の際は学生証をご提示ください。
- 図書室・視聴学習室の利用案内を行っています。

教務用掲示板 学生用掲示板

- 学習に関するお知らせ、学習センターの行事連絡、学窓会や各サークルの行事予定等の掲示を行っておりますので、センターに来所のつど、ご覧ください。
- ※センターの行事等は富山学習センターウェブサイト（ホームページ）「センタースケジュール」でもご確認できます。

講義室 1

- 単位認定試験、面接授業等に使用します。

講義室 2

- 単位認定試験、面接授業等に使用します。

研修室・学習相談室

- 単位認定試験、学習相談等に使用します。

図書室・視聴学習室

- 授業の個別視聴・図書の閲覧等にご利用ください。利用方法は12ページの「利用案内」をご覧ください。

事務室

- 各種手続き、学生旅客運賃割引証(学割証)・証明書の発行等を行っています。
- 履修に関するご質問・ご要望を受け付けています。

休 憩 室	■ 休憩、談話、飲食等にご利用ください。冷蔵庫、電子レンジ等を準備しています。
ロ ッ カ ー	■ 学習上必要な教材以外の所持品（貴重品を除く）は、ロッカーに入れてください。ロッカーの使用は無料（施錠時に投入した100円は戻ります）ですが、ロッカーの鍵を紛失した場合は、弁償していただく場合があります。 ■ ロッカーの使用は当日限りとし、センターを利用する時以外は使用しないでください。
そ の 他	■ 施設内において、許可のないビラ配り、ポスター等の掲示等は禁止しております。また、公序良俗に反することのないように注意してください。

利用上の注意事項

駐 車 場

- 駐車場を定期的に利用する方は、受付にて「利用申請書」をご記入ください。県立大学に利用が認められた後、『駐車整理券』をお渡しします。
- 富山県立大学・中央棟西駐車場または正面南側大駐車場（学生用）をご利用ください（33ページ参照）。
あらかじめ許可を受けた車を除き、大谷講堂および職員駐車場には止めないでください。

電 話

- 外部からの呼出しには原則として応じられません。
- 携帯電話の使用はロビーにてお願いします。

保 健

- 身体に不調を覚えた場合は、事務室まで申し出てください。

拾 得 物

- センター内での忘れ物、拾得物は事務室に届け出てください。

飲 食

- センター内での飲食は、休憩室またはロビーにてお願いします。

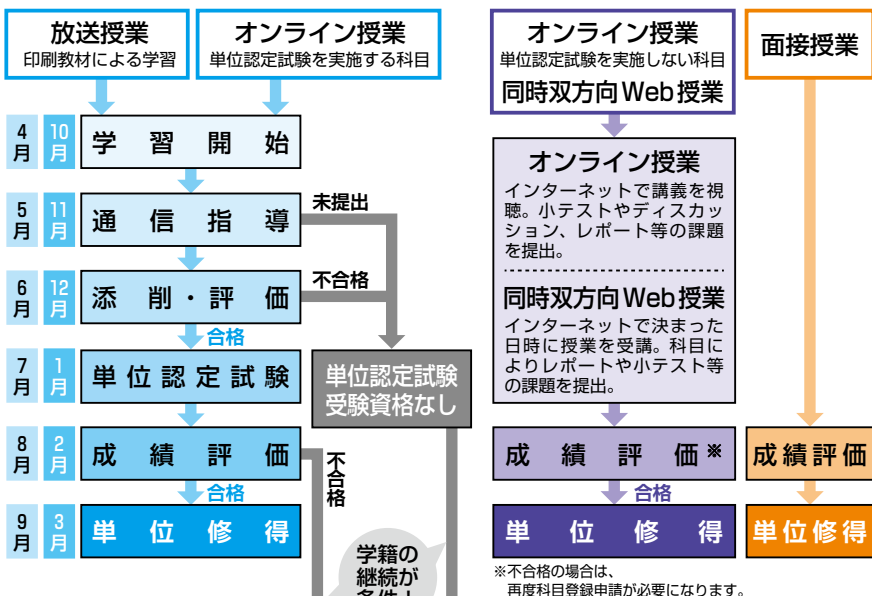
そ の 他

- センター内はすべて禁煙です。
- センター内では他の学生の迷惑にならないようお願いします。
- 学生が立ち入ることを許可された場所以外は、立ち入らないでください。

学習システム〈単位修得までの流れ〉

今 学 期

学習システム〈単位修得までの流れ〉



◎次学期も引き続き 学籍がある場合

放送大学本部から「科目登録申請要項」が送付されますので、履修しようとする授業科目を本部へ郵送してください。

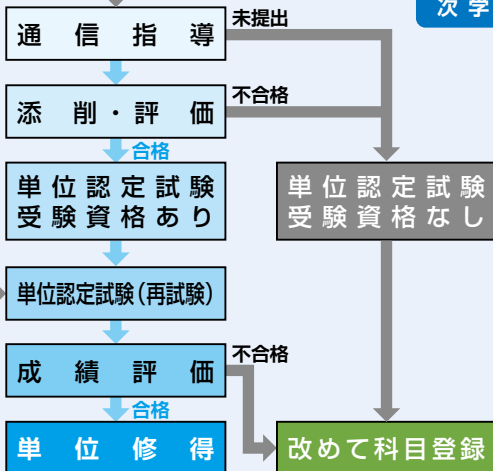
※再試験科目については科目登録の必要はありません。

◎今学期で学籍が切れる場合

放送大学本部から「継続入学用出願票」が送付されますので、本部に郵送してください。

システムWAKABAからも申請できます！

次 学 期



授業

放送授業（1科目2単位）

- テレビ科目とラジオ科目があります。いずれも原則週1回45分の放送が15週放送され、学期ごと（半年間）に完結します。
- 放送授業が行われる科目にはすべて印刷教材が用意されているので、あわせて学習を進めてください。
- 放送授業科目は放送授業と印刷教材をあわせて学習し通信指導および単位認定試験に合格することにより単位認定されます。

1. センターで学習する場合

- 視聴用パソコンを利用した配信の視聴ができます。予習や復習など繰り返し学習する際にご利用ください。

2. BS放送で学習する場合

- 授業科目（テレビ科目：BS232ch、ラジオ科目：BS531ch）に加え、単位認定を前提としない生涯学習支援チャンネルBS231chがあります。
（※ケーブルテレビ局を利用して視聴する場合、契約の内容によっては視聴できないことがあります。詳しくは各局にお問い合わせください。）

3. インターネットを利用して学習する場合

- ご自宅でインターネットが利用可能な場合、テレビ科目・ラジオ科目の大部分が放送大学ホームページから視聴できます。
※詳しくは「システムWAKABA」をご覧ください。

4. DVD・CDの郵送貸出しによる学習をする場合

- BS放送が受信できないまたはインターネット環境がないなど、ご家庭などに放送授業を視聴する環境がない場合でも、放送教材を郵送にて大学本部からご自宅に取り寄せることができます。（※詳細は12～13ページをご覧ください）

オンライン授業（1科目1単位or2単位）

1. オンライン授業

- 講義をインターネット上で視聴しながら、小テスト、ディスカッション、レポート等の課題を行います。印刷教材はありません。
視聴にはインターネットに接続されたパソコンとWebブラウザ等が必要です。
モバイル端末でも映像教材の閲覧は可能ですが、全ての端末に対応しているわけではありません。
- 小テスト、ディスカッション、レポート等の課題を提出することで成績評価、単位認定を行うため、通信指導および単位認定試験はありません。
成績評価方法はシラバスをご確認ください。（※一部の科目は単位認定試験を行います）

- 単位が修得できなかった場合は、再度科目登録申請が必要になります。

注)「教育課程の意義及び編成の方法(‘15)」[幼児理解の理論及び方法(‘15)]「小学校外国語教育教授基礎論(‘17)」は通信指導(web提出のみ)・単位認定試験を行いますのでご注意ください。(上記の科目は、新規に科目登録した学期に単位習得できなかった場合、次の学期に学籍がある場合に限り、科目登録を行わなくても再試験を受けられます。)

※詳しくは「システムWAKABA」をご覧ください。

2. 同時双方向Web授業

- インターネット上のWeb会議システム（Zoom）を活用し、コミュニケーションを図りながら授業を進めることができる同時双方向遠隔授業です。決まった日時に授業が行われます。
- 科目によってレポートや小テストにより成績評価が行われます。成績評価方法はシラバスをご確認ください。
- 卒業要件上は「面接授業又はオンライン授業」として扱われる単位が付与されます。
- 単位が修得できなかった場合は、再度科目登録申請が必要になります。

面接授業（スクーリング）（1科目1単位）

- 面接授業は学習センターなどで直接、講師から指導を受ける授業です。日程や授業内容は時間割表冊子等でご確認下さい。
- 授業時間については以下の通りです。

	1 日目	2 日目	時間
1 時限	9:30～11:00	9:30～11:00	90分
2 時限	11:10～12:40	11:10～12:40	90分
お昼休み（50分）			
3 時限	13:30～15:00	13:30～15:00	90分
4 時限	15:10～16:40	15:10～15:55	90分/45分
試験・レポート等		15:55～16:40	45分

注) 各センターで時間割が異なりますので受講される際には、各センターにご確認ください。

- 面接授業の成績評価は、筆記試験、レポート等により④、A、B、C、D、Eの6区分で行います。C以上の評価で合格です。成績評価方法はシラバスをご確認ください。
- 面接授業の登録手続きは、学期開始前の登録申請と学期開始後の追加登録があります。追加登録については空席があった科目のみ行います。

通信指導・単位認定試験

通信指導

- 放送授業および一部のオンライン授業において、授業の一部として各学期の途中に1回前半の一定の範囲で通信指導が行われます。この結果により、単位認定試験の受験資格が得られますので、下記の提出期間内に必ず大学本部に提出してください。システムWAKABAからも提出できます。

Web通信指導による提出の場合	第1学期	5月9日(火)10:00～5月30日(火)17:00
	第2学期	11月8日(水)10:00～11月29日(水)17:00
郵送による提出の場合	第1学期	5月16日(火) ～ 5月30日(火)必着
	第2学期	11月15日(水) ～ 11月29日(水)必着
添削結果返送時期	第1学期	6月末～7月上旬
	第2学期	12月末～1月上旬

- 通信指導の可否結果は、添削結果と同時期に送付される「単位認定試験通知（受験票）」によって通知されます。
- 未提出または不合格の場合は、単位認定試験を受験できません。

単位認定試験

- 通信指導に合格した学生のみ受験可能です。
- 合格した学生に単位を認定します。
- 試験は自宅等からインターネットを通じて行う「Web受験方式」(一部の科目のみ郵送受験方式)を基本として実施します。
- Web受験方式；自宅等からインターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。科目ごとに「択一式」「記述式」「(択一式と記述式の)併用式」のいずれかの形式で出題されます。
- 郵送受験方式；大学本部から送られる問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて試験期間内に郵送で答案を提出します。郵送受験方式で実施する科目の内訳は、「授業科目案内」をご確認ください。
- 単位認定試験期間中、いつでも自宅等から受験できますが、登録システムの設計上、「授業科目案内」に記載の試験日・時限が同一の科目を重複して登録することはできません。
- ご自宅にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難などの事情により自宅でのWeb受験が困難な場合は、申請を行うことで単位認定試験を学習センターで受験することができます。「Web受験方式」の科目を学習センターで受験する場合は「授業科目案内」およびシステムWAKABAに記載の試験日・時限に受験する必要があります。

- 新規に科目登録した学期に単位修得できなかった場合、次学期に学籍がある場合に限り（休学中を除く）科目登録を行わなくても再試験を受験できます。学籍が切れる方は、出願期間中に次学期の出願を行えば学籍が継続となり、再試験を受験できます。

単位認定試験過去問題・解説の見方

- 過去1年分の試験問題・解説等が公表されています。通信指導と併せて単位認定試験の学習に役立ててください。
- 掲載場所はシステムWAKABA>「学内リンク」単位認定試験問題・解説
- 学習センターでのコピー・印刷はできません。

試験日程

Web受験科目の試験期間	第1学期	7月15日(土)9:00～7月25日(火)17:00
	第2学期	2024年1月16日(火)9:00～1月24日(水)17:00



放送大学イメージキャラクター マナピー

命名の由来：放送大学で学び、未来への夢を広げる鳩。
「ピー」は鳥の鳴き声、平和のピース

学内システムのご案内

放送大学では、学生の修学をサポートするため、教務情報システム（システムWAKABA）、学生メール（キャンパスメール）等の各種情報システムのサービスを提供していますのでご利用ください。

- 放送大学ウェブサイトより>在学生の方>システムWAKABAログイン画面>ログイン



ログインID：学生番号（ハイフンなし）
パスワード：初期設定は西暦生年月日（8桁）

- ① 通信指導をWebで送ることができます。
- ② 放送授業をインターネットで視聴できます。
- ③ 単位認定試験問題・解答(過去1年分)が閲覧できます。



教務情報ではこんなことができます！

■学生カルテ

- ▶ 学籍・履修情報、単位修得情報、授業料納入情報等が確認できます。

■変更・移動手続

- ▶ 住所変更、学習センターの変更、単位認定試験受験センター変更等の手続ができます。

■成績履修照会

- ▶ 受講した全授業科目の履修結果を確認することができます。

■出願・科目登録申請

- ▶ 科目登録申請、継続入学申請できます。

■シラバス検索

- ▶ 授業科目のシラバス確認できます

※「システムWAKABA」はタブレットPCやスマートフォンなどのモバイル端末にも対応しております(一部機能には制限があります)。

図書室・視聴学習室の利用案内

利用上の注意事項

- 室内への持込みは、学習上必要なものや貴重品のみとし、かばん等は必ずロッカーに入れてから入室してください。
- 室内への個人所有のパソコンの持込みは許可を受けた方のみ可能です。
- 利用する際は、必ず学生証を受付に提示してください。
- 入室に際しては、携帯電話の電源は必ず切ってください。



視聴方法およびWi-Fi利用について

- 学習センターでの視聴方法は主に視聴用パソコンを利用したインターネット視聴です。（※2018年度新規開講科目までは従来どおりDVD・CDによる視聴も可能です。）
- センター内においてWi-Fiを利用できます。
利用方法については以下の通りです。（詳しくは「学生生活の栞」をご覧ください）

- ① センター窓口にて「無線LAN利用申請書」を受け取ってください。
 - ② 「情報セキュリティ研修*」の修了証と必要事項を記入した①を窓口にご提出ください。（※システムWAKABAより>放送大学自己学習サイト>情報セキュリティ研修）
 - ③ 交付された認証用IDおよびパスワードを入力することご利用できます。

文献複写

- 図書・資料の複写を希望する時は、「文献複写申込書」に必要事項を記入し、複写する図書とともに受付に提出してください。
- 複写にあたっては著作権法上、次のような制限があります。
 1. 書架にある図書資料であること
 2. 学習上、研究上必要なものであること
 3. 著作権の一部であること
 4. 一人につき1部に限ること
- 複写料金は白黒1枚10円、カラー1枚50円です（各10枚まで）



放送教材の郵送貸出について

放送教材の郵送貸出について

- BS放送が受信できないまたはインターネット環境がないなど、ご家庭で放送授業を視聴する環境がない場合は、放送教材（DVD・CD）を郵送にて大学本部からご自宅に取り寄せることができます。

貸 出 本 数	登録科目数にかかわらず1人1回・5枚まで
貸 出 期 間	20日以内（※発送日および返却到着日を含みます）
貸出可能な放送教材	■学期の初めから単位認定試験期間終了までは以下の内容です。 ①履修科目 ②再試験科目 ③特別講義 ■単位認定試験期間の翌日からその学期の終了までは以下の内容です。 ①開講中のすべての科目 ②特別講義
注 意 事 項	本部発送作業は平日に行います。 ※土・日・祝休日および年末年始は発送しません。
申 込 方 法	「郵送」「FAX」「インターネット」による申込み。 (電話での申込みはできません)
郵 送 方 法	■第四種郵便（通信教育用） ■送料は往復分ともに貸出申込者（学生）負担となります。 料金の目安（DVD・CD共通 1～2枚：25円、3枚：35円）

申込み宛先

1. 郵送	〒261-8586 千葉県美浜区若葉2-11 放送大学 学習センター支援室 放送教材郵送貸出担当 電話番号：043-276-5111（総合受付）
2. FAX	FAX番号：043-298-4510（申込書は学生生活の葉 末巻にあります）
3. インターネット	システムWAKABAより 「キャンパスライフ→各種届出・申請様式→放送教材郵送貸出申込書」 https://www.ouj.ac.jp/hp/BorrowDVD_v01/

図書の貸出について

図書の利用等

- 放送大学附属図書館および富山学習センターの所蔵図書の貸出ができます。ただし、「禁帯出」表示の図書、印刷教材の貸出はできません。また、休学中の方は貸出を受けることができません。

図書の貸出冊数および期間

- 本部図書館からの取り寄せ方法については、本学蔵書検索システム（OPAC）にてご確認ください。

教養学部		本部図書館	富山学習センター
	貸出冊数	10冊以内	4冊以内
	貸出期間	31日間	31日間

大学院		本部図書館	富山学習センター
	貸出冊数	20冊以内	6冊以内
	貸出期間	31日間	31日間

各種届出・証明書等の発行

学生証の発行

- 学生証は放送大学学生であることを証明する身分証明書であり、学習センター等を利用する場合（図書室・視聴学習室の利用、単位認定試験の受験、面接授業の受講等）および各種証明書の交付を受ける場合に必要です。通学の際は必ず携帯してください。
- あらかじめ顔写真をシステムWAKABAに登録したのち新学期開始後に、所属学習センターから発行されます。「入学許可書」（紛失した場合は自動車免許証等）または「期限切れの学生証」を持参し、富山学習センター受付で交付を受けてください。

各種届出手続き

- 下記の提出書類は、期限内に指定の場所へ提出してください。様式は《学生生活の葉》巻末【諸様式】および システムWAKABAからダウンロードできるほか、システムWAKABAから届出できるものもあります。

時 期 手続内容	提 出 期 間		提 出 先		システム WAKABA での届出
	第2学期から 変更する場合	2024年度 第1学期から 変更する場合	教養学部	大学院	
住 所 等 変 更 届	在学中随時（変更後速やかに） ※併せて最寄りの郵便局にも「転居届」を提出してください。		所属学習センター		○
氏 名 等 変 更 届	在学中随時（変更後速やかに） ※戸籍や免許証、氏名の変更が確認できる証明書の写しを添付してください。		本部 学生課	【修士全科生】 本部教務課 【修士選科・科註】 本部学生課	○
休 学 届・復 学 届	【システムWAKABA】 4月20日～9月30日 【郵送】 4月20日～9月25日（必着）	【システムWAKABA】 10月20日～3月31日 【郵送】 10月20日～3月25日（必着）			○
退 学 届	第1学期末での退学 【システムWAKABA】 4月20日～9月30日 【郵送】 4月20日～9月25日（必着）	第2学期末での退学 【システムWAKABA】 10月20日～3月31日 【郵送】 10月20日～3月25日（必着）			○
所属コース変更願兼 カリキュラム移行届	4月20日～ 6月7日（必着）	10月20日～ 12月7日（必着）			○
所属学習センター 変 更 願	4月20日～ 8月10日（必着）	10月20日～ 2月8日（必着）			○

（注意事項）＊各種届出に係る様式の送付は、**簡易書留等**で送付してください。普通郵便、特定記録郵便で送付した場合の未着等の責任は負いかねますのでご注意ください。

＊休学・復学および退学は届出を受理した後、4月または10月の本学委員会の議を経て決定します。

＊「住所等変更届」、「氏名等変更届」等に係る受理通知等は行いません。1～2週間後を目処にシステムWAKABAで正しく反映されているかをご確認ください。

諸証明書の発行

- 在学証明書、成績・単位修得証明書等が必要な場合は『諸証明書交付願』（様式は《学生生活の葉》巻末【諸様式】またはシステムWAKABAからダウンロード）を最寄りの学習センターの受付に提出してください。
- 証明書の中には（教員免許状申請用や資格関係等の単位修得証明書など）発行までに1～2週間を要するものもありますので余裕をもって申請してください。
※教員免許状や資格等申請用の証明書は所属学習センターでしか発行できません。
- 証明書の発行手数料は、**1通につき200円**です。郵送による申請もできます。

郵送の場合……下記①～③を送付してください。

- ① 諸証明書交付願
- ② 発行手数料（現金書留または郵便定額小為替証書）
- ③ 返信用封筒（長形3号の封筒に宛名を明記し、送料分の切手(94円)を貼付）

学生旅客運賃割引証（学割証）の発行

- 教養学部全科履修生、大学院修士全科生の方のみに学生旅客運賃割引証を所属学習センターで発行します。（※休学中は利用できません）
- 所属学習センター受付に『学割証発行願』を提出してください。
- 郵送による申請もできます。※詳細は、《学生生活の葉》(P128)をご参照ください。

利用範囲

- ① 面接授業の受講および単位認定試験の受験
- ② 放送教材の再視聴および図書室の利用（原則として所属学習センターのみ）
- ③ オリエンテーションおよび学習相談への出席
- ④ 大学が主催する学校行事への参加（一般参加者を対象とした公開講座は除く）
- ⑤ 卒業研究または研究指導のために指導教員の指示により旅行する場合
（要：指導教員が旅行を認めた書類）

注）個人的用務等（帰省や旅行など）勉強以外の目的では利用できませんのでご注意ください。

学生教育研究災害傷害保険への加入

- センター利用や、研修旅行などの教育研究活動中の不慮の災害事故補償を目的とした学生教育研究災害傷害保険の制度があります。
- すべての種類の学生が加入することができます。
- 保険料は100円です。通学中も補償の範囲とする付帯特約をつける場合はプラス40円、損害賠償補償の付帯特約をつける場合はプラス340円（1年毎）となります。加入日の翌日から原則として6年間、補償の対象となります。ただし、連続して在学中であることが必要です。
- 加入を希望する方は、学習センターの事務室にて申請してください。
（所属センター以外でも申請は可能です）

2023年度教養学部教務日程

※下記の日程は変更されることがあります。

第1学期スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
授 業	4/1			7/14 7/15		9/30	
	授業期間			夏期学習期間(再放送等)			
	4/5	オンライン授業(科目別に7月中旬までに課題締切。その後、8月31日まで閲覧可能)					8/31
	5/1	同時双方向Web授業 (5月上旬～7月中旬まで授業実施。その後、8月31日までアクセス可能、科目毎に異なる場合あり)					8/31
	4/15	面接授業			7/30		
手 続 き 等		通信指導 提出期間	5/ 9～5/30(Web) 5/16～5/30(郵送)	7/15～7/25 単位認定試験	8月下旬 成績通知		
	4/15	4/20	面接授業追加登録期間				
	面接授業 空席発表						
次 学 期 の 進 備			6/10	第2学期入学出願受付(第1回)		8/31 9/1 9/12 (第2回)	
					第2学期 科目登録受付	8/15～8/30(郵送) 8/15～8/31(Web)	

第2学期スケジュール

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
授 業	10/1		12/28	1/5 1/20 1/21		3/31	
	授業期間			年末・年始 学習期間 授業期間	冬期学習期間(再放送等)		
	10/5	オンライン授業(科目別に1月中旬までに課題締切。その後、2月29日まで閲覧可能)					2/29
	11/1	同時双方向Web授業 (11月上旬～1月中旬まで授業実施。その後、2月29日までアクセス可能、ただし科目毎に異なる場合あり)					2/29
	10/14	面接授業				1/29	
手 続 き 等		通信指導 提出期間	11/ 8～11/29(Web) 11/15～11/29(郵送)	1/16～1/24 単位認定試験	2月下旬 成績通知		
	10/14 面接授業 空席発表	10/19	面接授業追加登録期間		1/14		
次 学 期 の 準 備	11月下旬		2024年度第1学期入学出願受付(第1回)			2/29 3/1 3月中旬	
						2024年度第1学期 科目登録受付	2/13～2/28(郵送) 2/13～2/29(Web)

2023年度大学院修士課程教務日程

※下記の日程は変更されることがあります。

第1学期スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
授業	4/1			7/14 7/15		9/30
	授業期間			夏期学習期間(再放送等)		
業	4/5	オンライン授業(科目別に7月中旬までに課題締切。その後、8月31日まで閲覧可能)				8/31
手続き等		通信指導 提出期間	5/9～5/30(Web) 5/16～5/30(郵送)	7/15～7/25 単位認定試験	8月下旬 成績通知	
学生募集・入試					第2学期 科目登録受付	8/15～8/30(郵送) 8/15～8/31(Web)
				【修士全科生】 2024年度入学出願受付	8/15 8/25 大学院修士全科生 筆記試験(第1次選考)	9/30
			6/10	【修士選科生・修士科目生】 第2学期入学出願受付(第1回)	8/31 9/1 9/12	(第2回)

第2学期スケジュール

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
授業	10/1		12/28	1/5 1/20 1/21		3/31
	授業期間			年末年始 学習期間	冬期学習期間(再放送等)	
業	10/5	オンライン授業(科目別に1月中旬までに課題締切。その後、2月29日まで閲覧可能)				2/29
手続き等		通信指導 提出期間	11/8～11/29(Web) 11/15～11/29(郵送)	1/16～1/24 単位認定試験	2月下旬 成績通知	
学生募集・入試		11/11・11/12 大学院修士全科生 面接試験(第2次選考)			2024年度第1学期 科目登録受付	2/13～2/28(郵送) 2/13～2/29(Web)
		11月下旬		【修士選科生・修士科目生】 2024年度第1学期入学出願受付(第1回)	2/29 3/1 3月中旬	(第2回)

※詳細なスケジュール等に関しては、放送大学ホームページをご覧ください。

2023年度学年暦

4月			5月		
月	曜	開所	曜	開所	事 項
1	土		月	閉所	同時双方向Web授業開始(～7月中旬)
2	日		火	閉所	臨時閉所日
3	月	閉所	水	閉所	憲法記念日
4	火		木	閉所	みどりの日
5	水		金	閉所	こどもの日
6	木		土		
7	金		日		
8	土		月	閉所	
9	日		火		(Web)通信指導受付開始(～5/30)
10	月	閉所	水		
11	火		木		
12	水		金		
13	木		土		● 面接授業
14	金		日		●
15	土		月	閉所	
16	日		火		(郵送)通信指導受付開始(～5/30)
17	月	閉所	水		
18	火		木		
19	水		金		
20	木		土		● 面接授業
21	金		日		●
22	土		月	閉所	
23	日		火		
24	月	閉所	水		
25	火		木		
26	水		金		
27	木		土		● 面接授業
28	金		日		●
29	土	閉所	月	閉所	
30	日	閉所	火		通信指導提出締切※
31			水		
・【司書教諭】募集要項配布(4/1～5/31)			※5/30：通信指導提出締切(郵送：本部必着) (Web：17時まで)		
			・【司書教諭】出願受付(5/1～5/31)		

6月			7月		
月	曜	開所	事	項	
1	木				土 面接授業
2	金				日 面接授業
3	土		● 面接授業		月 閉所
4	日		●		火
5	月	閉所			水
6	火				木
7	水				金
8	木				土 面接授業
9	金				日 面接授業
10	土		● 第2学期(第1回)出願受付開始(～8/31) 面接授業/大学院入学希望者ガイダンス		月 閉所
11	日		● 卒業研究ガイダンス(2024年度履修者向け)		火
12	月	閉所			水
13	火				木
14	水				金
15	木				土 単位認定試験(Web受験)
16	金				日 単位認定試験(Web受験)
17	土		● 面接授業		月 閉所 海の日/単位認定試験(Web受験)
18	日		●		火 単位認定試験(Web受験)
19	月	閉所			水 単位認定試験(Web受験)
20	火				木 単位認定試験(Web受験)
21	水				金 単位認定試験(Web受験)
22	木				土 単位認定試験(Web受験)
23	金				日 単位認定試験(Web受験)
24	土		● 面接授業		月 閉所 単位認定試験(Web受験)
25	日		●		火 単位認定試験(Web受験)
26	月	閉所			水
27	火				木
28	水				金
29	木				土
30	金				日
31					月 閉所
・ 6月中旬：入学時既修単位認定通知発送 ・ 【修士全科生】2024年度入学者 募集要項配布(6/10～8/25)			・ 7月中旬：第2学期科目登録申請要項発送		

8月				9月			
月	曜	開所	事 項	曜	開所	事 項	
1	火			金		第2学期(第2回)出願受付開始(～9/12)	
2	水			土			
3	木			日			
4	金			月	閉所		
5	土			火			
6	日			水			
7	月	閉所		木			
8	火			金			
9	水			土			
10	木			日			
11	金	閉所	山の日	月	閉所		
12	土	閉所	臨時閉所日	火		第2学期(第2回)出願受付締切	
13	日	閉所	臨時閉所日	水			
14	月	閉所		木			
15	火	閉所	臨時閉所日／第2学期 科目登録申請受付開始 2024年度 大学院全本科生(修士課程／博士後期課程)出願受付	金			
16	水			土			
17	木			日			
18	金			月	閉所	敬老の日	
19	土			火			
20	日			水			
21	月	閉所		木			
22	火			金			
23	水			土	閉所	秋分の日	
24	木			日		学位記授与式・入学者の集い	
25	金		2024年度 大学院全本科生出願締切	月	閉所		
26	土			火			
27	日			水			
28	月	閉所		木			
29	火			金			
30	水		(郵送)第2学期 科目登録申請締切	土		2024年度 大学院全本科生(修士課程／博士後期課程) 第1次選考(筆記試験)	
31	木		(Web)第2学期 科目登録申請締切 第2学期(第1回)出願受付締切				
・2024年度卒業研究履修申請期間(8/10～8/17)							
・8月中旬：単位認定試験 成績通知発送							
・【司書教諭】8/16：通信指導提出期限							

10月			11月		
月	曜	開所	曜	開所	事 項
1	日		水		第2学期 放送授業開始(～1/20)
2	月	閉所	木		第2学期 同時双方向Web授業開始(～1月中旬)
3	火		金	閉所	文化の日
4	水		土		● 面接授業
5	木		日		●
6	金		月	閉所	
7	土		火		
8	日		水		(Web)通信指導提出開始(～11/29)
9	月	閉所	木		
10	火		金		
11	水		土		● 面接授業
12	木		日		●
13	金		月	閉所	
14	土		火		● 面接授業 第2学期 面接授業空席発表
15	日		水		(郵送)通信指導提出開始(～11/29)
16	月	閉所	木		
17	火		金		
18	水		土		● 面接授業
19	木		日		●
20	金		月	閉所	
21	土		火		● 面接授業
22	日		水		
23	月	閉所	木	閉所	勤労感謝の日
24	火		金		
25	水		土		● 面接授業
26	木		日		●
27	金		月	閉所	
28	土		火		● 面接授業
29	日		水		通信指導提出締切※
30	月	閉所	木		
31	火				
・【司書教諭】10/6：単位認定試験課題提出期限			※11/29：通信指導提出締切(郵送：本部必着) (Web：17時まで) ・11月下旬～2/29：2024年度第1学期(第1回)出願受付期間		

月	12月			1月		
日	曜	開所	事 項	曜	開所	事 項
1	金			月	閉所	元日
2	土		● 面接授業	火	閉所	
3	日		●	水	閉所	
4	月	閉所		木	閉所	臨時閉所日
5	火			金		
6	水			土		
7	木			日		
8	金			月	閉所	成人の日
9	土		● 面接授業	火		
10	日		●	水		
11	月	閉所		木		
12	火			金		
13	水			土	閉所	臨時閉所日
14	木			日	閉所	臨時閉所日
15	金			月	閉所	
16	土		● 面接授業	火		単位認定試験(Web受験)
17	日		●	水		単位認定試験(Web受験)
18	月	閉所		木		単位認定試験(Web受験)
19	火			金		単位認定試験(Web受験)
20	水			土		単位認定試験(Web受験)
21	木			日		単位認定試験(Web受験)
22	金			月	閉所	単位認定試験(Web受験)
23	土			火		単位認定試験(Web受験)
24	日			水		単位認定試験(Web受験)
25	月	閉所		木		
26	火			金		
27	水			土		
28	木	閉所	臨時閉所日	日		
29	金	閉所		月	閉所	
30	土	閉所		火		
31	日	閉所		水		
・ 12月中旬：入学時既修単位認定通知発送				・ 1月中旬：1学期科目登録申請要項発送		

2月			3月					
日	曜	開所	事	項	曜	開所	事	項
1	木				金		2024年度第1学期(第2回)出願受付開始(～3月中旬)	
2	金				土			
3	土				日			
4	日				月	閉所		
5	月	閉所			火			
6	火				水			
7	水				木			
8	木				金			
9	金				土			
10	土				日			
11	日	閉所	建国記念の日		月	閉所		
12	月	閉所			火			
13	火		2024年第1学期 科目登録申請受付開始		水			
14	水				木			
15	木				金			
16	金				土			
17	土				日			
18	日				月	閉所		
19	月	閉所			火			
20	火				水	閉所	春分の日	
21	水				木			
22	木				金			
23	金	閉所	天皇誕生日		土			
24	土				日		学位記授与式・入学者の集い	
25	日	閉所	臨時閉所日		月	閉所		
26	月	閉所			火			
27	火				水			
28	水		(郵送)2024年度 第1学期科目登録申請締切		木			
29	木		(Web) 2024年度 第1学期科目登録申請締切 2024年度 第1学期(第1回)出願受付終了		金			
30					土			
31					日			
・ 2月中旬：単位認定試験成績通知発送					・ 3月中旬：2024年度第1学期(第2回)出願受付期間			

【教養学部】2023年度第1学期単位認定試験時間割

曜日 時限	7月18日 火	7月19日 水	7月20日 木
1 9:15 10:05	5140013 小學校外語教育教授基礎論(17) 1562878 太陽と太陽系の科学(18) 1548506 日本政治外交史(19) 1570390 ユーザ調査法(20) 1887351 成人看護学(18) 1529528 心理臨床における法・倫理・制度(21) 1760149 現代を生きるための化学(22)	1639412 環境の可視化(15) 1440020 フランス語Ⅱ(18) 1430025 ドイツ語Ⅱ(19) 1555085 博物館資料保存論(19) 1770150 生活経済学(20) 1140094 運動と健康(22) 1539566 環境を可視化する技術と応用(23) 1430041 ドイツ語Ⅱ(23)	1554999 「方丈記」と「徒然草」(18) 1570277 データ構造とプログラミング(18) 1420127 英語で「道」を語る(21) 1150030 日本語リテラシー(21) 1740199 歴史のなかの人間(22)
2 10:25 11:15	1234277 新しい時代の技術者倫理(15) 1556006 文学批評への招待(18) 1140051 問題解決の進め方(19) 1950010 情報化社会と国際ボランティア(19) 1555030 文学・芸術・武進にみる日本文化(19) 1548603 ユーロッパ政治史(20) 1558281 原初からへの思索(22) 1529625 生涯学習支援の理論と実践(22)	1529110 心理臨床と身体病(16) 1639587 都市と農村からみる身近な経済(18) 1555057 ヨーロッパ文学の読み方ー近代篇(19) 1529369 教育調査の基礎(20) 1548565 災害社会学(20) 1740164 人文地理学からみる世界(22) 1539493 現代国際社会と有機農業(23)	1554887 西洋芸術の歴史と理論(16) 1529226 精神分析とユング心理学(17) 1639684 地球温暖化と社会イノベーション(18) 1519106 公衆衛生(19) 1960016 暮らしに役立つバイオサイエンス(21) 1519328 子どもの人権をどうまもるのか(21) 1529722 精神分析とユング心理学(23)
3 11:35 12:25	1887360 精神看護学(19) 1539361 日本政治思想史(21) 1569368 正多面体と素数(21) 1529641 学校図書館サービス論(21) 1740148 日本近現代史(21) 1519387 地域福祉の課題と展望(22)	1460013 中国語Ⅰ(18) 1430017 ドイツ語Ⅰ(19) 1480049 韓国語Ⅱ(20) 1420135 ビートルズ de 英文法(21) 1460030 中国語Ⅰ(23) 1430033 ドイツ語Ⅰ(23)	1519042 基礎看護学(16) 1554930 日本文学の名作を読む(17) 1639552 ファイナンス入門(17) 1760106 初歩からの化学(18) 1529285 知覚・認知心理学(19) 1569376 はじめての気象学(21) 1559338 樋口一葉の世界(23) 1539558 ファイナンス入門(23) 1529706 知覚・認知心理学(23)
4 13:15 14:05	1519212 生活環境と情報認知(20) 1529340 学校と法(20) 1548590 中東の政治(20) 1930080 世界のなかの日本外交(21) 1539426 現代の国際政治(22) 1930095 空間と政治(22) 1490028 初歩のロシア語(22)	1529099 危機の心理学(17) 1160028 初歩からの数学(18) 1554980 東南アジアの歴史(18) 1570366 データの分析と知識発見(20) 1770214 暮らしに活かす不動産学(22)	1562851 生物の進化と多様化の科学(17) 1570285 コンピュータとソフトウェア(18) 1720058 心理と教育へのいざない(18) 1519247 家族問題と家族支援(20) 1562975 エントロピーから始める熱力学(20) 1770184 睡眠と健康(21) 1539353 サプライチェーン・マネジメント(21)
5 14:25 15:15	1740067 哲学・思想を今考える(18) 1440043 国際理解のために(19) 1519204 社会保障の国際動向と日本の課題(19) 1740105 漢文の読み方(19) 1887378 老年看護学(19) 1539469 フードシステムと日本農業(22) 1529617 社会教育経営実践論(22) 1740202 哲学・思想を今考える(23) 1519450 社会政策の国際動向と日本の位置(23)	1570234 コンピュータの動作と管理(17) 1529170 子ども・青年の文化と教育(17) 1519158 食と健康(18) 1529632 数学の歴史(19) 1570374 映像コンテンツの制作技術(20) 1570404 情報化社会におけるメディア教育(20) 1529684 日本の文化と教育(23)	1710036 健康と社会(17) 1529886 解析入門(18) 1529463 心理療法の専門性(20) 1559350 植物の科学(21) 1559257 西洋音楽史(21) 1539400 管理会計(22) 1710222 健康と社会(23)
6 15:35 16:25	1562800 化学反応論ー分子の変化と機能(17) 1529422 地域コミュニティと教育(18) 1730118 グローバリ化時代の日本国憲法(19) 1555111 世界文学の古典を読む(20) 1720090 現代教育入門(21) 1519360 看護学概説(22) 1559273 近現代ヨーロッパの歴史(22) 1760173 分子の変化からみた世界(23)	1554905 現代フランス哲学に学ぶ(17) 博物館情報・メディア論(18) 1740083 総合人類学としてのヒト学(18) 1519190 高齢期の生活変動と社会的方策(19) 1730100 社会調査の基礎(19) 1720082 教育・学校心理学(20) 1730142 社会学概論(21) 1559303 現代に生きる現象学(23) 1519441 高齢期を支える(23)	1760084 初歩からの宇宙の科学(17) 1730019 新時代の組織経営と働き方(20) 1529420 産業・組織心理学(20) 1539370 NPO・NGOの世界(21) 1930052 環境と社会(21) 1579355 数値の処理と数値解析(22)
7 16:45 17:35	1555022 日本美術史の近代とその外部(18) 1562916 量子化学(19) 1548620 行政学概説(20) 1559249 韓国朝鮮の歴史と文化(21) 1740172 西洋哲学の根源(22) 1887386 小児看護学(22) 1529633 神経・生理心理学(22)	1920014 色と形を探究する(17) 1730070 法学入門(18) 1750020 情報・メディアと法(18) 1529293 思春期・青年期の心理臨床(19) 1548573 金融と社会(20) 1519344 食の安全(21) 1170058 地理空間情報の基礎と活用(22) 1820022 色を探究する(23) 1579398 情報と法(23) 1730169 一般市民のための法学入門(23)	1720015 発達科学の先人たち(16) 1562927 線形代数(17) 1730088 経営学概論(18) 1548514 現代日本の政治(19) 1519310 災害看護学・国際看護学(20) 1950037 情報技術が拓く人間理解(20) 1529560 福祉心理学(21)
8 17:55 18:45	1529161 現代社会の児童生徒指導(17) 1760076 化学結合論ー分子の構造と機能(17) 1548581 大学マネジメント論(20) 1887335 慢性看護学(20) 1140086 市民自治の知識と実践(21) 1559265 都市から見るヨーロッパ史(21) 1730150 政治学入門(22) 1529676 新時代の生徒指導(23) 1760181 かたちの化学ー化学の考え方入門(23)	1529234 交通心理学(17) 1760068 物理の世界(17) 1770141 人間にとって貧困とは何か(19) 1420119 英語で読む大統領演説(20) 1519379 社会福祉実践とは何か(22) 1539442 簿記入門(22) 1770230 貧困の諸相(23) 1529714 進化心理学(23)	1570064 記号論理学(14) 1519123 看護管理と医療安全(18) 1910043 社会福祉と法(20) 1529510 心理学統計法(21) 1539345 雇用社会と法(21) 1579312 情報デザイン(21)

※同一コマ内に配置された科目は同時履修できない

7月21日		7月22日		7月23日		曜日
金		土		日		時限
1639609 グローバリ経済史(18)	1910027 死生学のフィールド(18) 1562894 生命分子と細胞の科学(19) 1570340 情報社会のユニバーサルデザイン(19) 1760165 入門微積分(22)	1940015 音を追究する(16)	1554921 考古学(18)	1730061 社会統計学入門(18) 1579320 問題解決の数理(21) 1529501 心理カウンセリング序説(21) 1539477 民法(22)	1	9:15 10:05
1519182 リハビリテーション(19)		1519182 社会・集団・家族心理学(20)				
1570420 アルゴリズムとプログラミング(20)		1579363 メディア論(22)				
1539418 行政法(22)		1539418 行政法(22)				
1140116 より良い思考の技法(23)		1539418 より良い思考の技法(23)				
1710117 感染症と生体防衛(18)	1529277 教育の行政・政治・経営(19) 1750046 情報理論とデジタル表現(19) 1555103 日本の近世(20) 1559290 博物館教育論(22) 1529692 教育の行政・政治・経営(23)	1554913 日本の古代中世(17)	1519069 人口減少社会の構想(17)	1529308 力と運動の物理(19) 1529456 中高年の心理臨床(20) 1710192 社会福祉―新しい地平を拓く(22) 1519395 持続可能な社会と生活(23)	2	10:25 11:15
1529277 教育の行政・政治・経営(19)		1639692 住まいの環境デザイン(18)				
1750046 情報理論とデジタル表現(19)		1710176 疾病の成立と回復促進(21)				
1555103 日本の近世(20)		1740156 日本文学と和歌(21)				
1559290 博物館教育論(22)		1140108 自然科学はじめの一步(22)				
1529692 教育の行政・政治・経営(23)	1558320 古代中世の日本(23)	1930117 住まいの環境論(23)				10:25 11:15
1519077 ソーシャルシティ(17)	1910035 レジリエンスの諸相(18) 1548549 グローバル化と日本のものづくり(19) 1519220 コミュニティがつなぐ安全・安心(20) 1710168 疾病の回復を促進する薬(21) 1750054 日常生活のデジタルメディア(22) 1529585 学校リスク論(23) 1519417 ソーシャルシティ(23) 1539523 サービスサイエンス(23)	1562720 動物の科学(15)	1554875 博物館展示論(16)	1529218 乳幼児・児童の心理臨床(17) 1548484 財政と現代の経済社会(19) 1710133 健康長寿のためのスポーツロジー(19) 1930036 エネルギーと社会(19) 1519239 リスク社会の家族変動(20) 1950029 AIシステムと人・社会との関係(20)	3	11:35 12:25
1910035 レジリエンスの諸相(18)		1730045 環境問題のとらえ方と解決方法(17)				
1548549 グローバル化と日本のものづくり(19)		1570307 コンピュータと人脈の接点(18)				
1519220 コミュニティがつなぐ安全・安心(20)		1548557 経営情報学入門(19)				
1710168 疾病の回復を促進する薬(21)		1570358 Webのしくみと応用(19)				
1750054 日常生活のデジタルメディア(22)		1519263 ライフステージと社会保障(20)				
1529585 学校リスク論(23)		1529544 乳幼児の保育・教育(21)				
1519417 ソーシャルシティ(23)		1569392 感覚と応答の生物学(23)				
1539523 サービスサイエンス(23)		1539540 経営情報学入門(23)				
1579380 ヒューマンインタフェース(23)		1579380 ヒューマンインタフェース(23)				
1529072 カリキュラムと学習過程(16)	1720040 戦後日本教育史(18) 1549492 国際法(19) 1750038 計算の科学と手引き(19) 1740130 日本語学入門(20) 1529480 司法・犯罪心理学(20) 1170031 遠隔学習のためのパソコン活用(21)	1562819 微分方程式(17)	1639579 家族と高齢社会の法(17)	1730063 技術経営の考え方(17) 1548611 現代東アジアの政治と社会(20) 1570412 身近なネットワークサービス(20) 1930044 開発経済学：アジアの農村から(20) 1710206 人体の構造と機能(22) 1539507 人生100年時代の家族と法(23) 1539531 イノベーション・マネジメント(23)	4	13:15 14:05
1720040 戦後日本教育史(18)		1740075 日本文学における古典と近代(18)				
1549492 国際法(19)		1539388 マーケティング(21)				
1750038 計算の科学と手引き(19)		1529498 感情・人格心理学(21)				
1740130 日本語学入門(20)		1539337 現代の内部監査(22)				
1529480 司法・犯罪心理学(20)		1569406 微分方程式(23)				
1170031 遠隔学習のためのパソコン活用(21)		1569406 微分方程式(23)				
1639510 アジア産業論(17)	1639595 都市と地域の社会学(18) 1519174 今日のメンタルヘルス(19) 1548476 現代経済学(19) 1579347 情報セキュリティ概論(22) 1539515 SDGs下のアジア産業論(23) 1519433 今日のメンタルヘルス(23)	1570331 自然言語処理(19)	1529153 幼児理解の理論及び方法(15)	1460021 中国語Ⅱ(18) 1554864 現代の危機と哲学(18) 1529331 肢体不自由児の教育(20) 1529536 道徳教育論(21) 1460048 中国語Ⅱ(23) 1559311 英米哲学の挑戦(23)	5	14:25 15:15
1639595 都市と地域の社会学(18)		1720074 教育社会学概論(19)				
1519174 今日のメンタルヘルス(19)		1730096 経済社会を考える(19)				
1548476 現代経済学(19)		1529447 臨床心理学概論(20)				
1579347 情報セキュリティ概論(22)		1555120 「人新世」時代の文化人類学(20)				
1539515 SDGs下のアジア産業論(23)		1539450 著作権法(22)				
1519433 今日のメンタルヘルス(23)		1579371 自然言語処理(23)				
1554891 舞台芸術の魅力(17)	1720023 発達心理学概論(17) 1529382 特別支援教育基礎論(20) 1562967 場と時間空間の物理(20) 1529650 日本の教職論(22) 1930087 海からみた産業と日本(22)	1720023 発達心理学概論(17)	1760017 生物環境の科学(16)	1750269 データベース(17) 1519085 リスクコミュニケーションの現在(18) 1760114 入門線型代数(19) 1740113 コミュニケーション学入門(19) 1529404 錯覚の科学(20) 1529587 学習・言語心理学(21) 1579401 データベース(23) 1519409 リスクコミュニケーションの探究(23)	6	15:35 16:25
1760092 初歩からの生物学(18)		1529382 特別支援教育基礎論(20)				
1562965 統計学(19)		1562967 場と時間空間の物理(20)				
1529439 認知行動療法(20)		1529650 日本の教職論(22)				
1760122 ダイナミックな地球(21)		1930087 海からみた産業と日本(22)				
1150049 日本語アカデミックライティング(22)		1720023 発達心理学概論(17)				
1160010 身近な統計(18)	1529145 教育課程の意義及び編成の方法(15) 1519093 在宅看護論(17) 1529250 現代の家庭教育(18) 1529374 知的障害教育総論(20) 1529471 心理的アセスメント(20) 1579425 地域・在宅看護論(23)	1529145 教育課程の意義及び編成の方法(15)	1440012 フランス語Ⅰ(18)	1470020 新しい言語学(18) 1740121 博物館概論(19) 1480030 韓国語Ⅰ(20) 1529579 障害者・障害児心理学(21) 1420143 グローバル時代の英語(22) 1740210 博物館概論(23)	7	16:45 17:35
1720066 心理学概論(18)		1519093 在宅看護論(17)				
1555073 博物館経営論(19)		1529250 現代の家庭教育(18)				
1140078 社会と産業の倫理(21)		1529374 知的障害教育総論(20)				
1170040 情報学へのとびら(22)		1529471 心理的アセスメント(20)				
1579339 教育のためのICT活用(22)		1579425 地域・在宅看護論(23)				
1559346 博物館経営論(23)		1579425 地域・在宅看護論(23)				
1554972 日本仏教を捉え直す(18)	1548530 国際経営(19) 1562924 宇宙の誕生と進化(19) 1730126 現代の会計(20) 1519352 認知症と生きる(21) 1569384 量子物理学(21) 1740180 世界文学への招待(22) 1760157 初歩からの物理(22)	1548530 国際経営(19)	1529323 特別支援教育総論(19)	1555049 アメリカの芸術と文化(19) 1555081 中国と東部ユーラシアの歴史(20) 1570439 コンピュータ通信概論(20) 1519271 精神疾患とその治療(20) 1529688 幼児教育の指導法(22) 1539434 市民生活と裁判(22)	8	17:55 18:45
1710125 健康への力の探究(19)		1562924 宇宙の誕生と進化(19)				
1529380 心理学研究法(20)		1730126 現代の会計(20)				
1539329 刑法と生命(21)		1519352 認知症と生きる(21)				
		1569384 量子物理学(21)				

※赤字は2022年度開講科目 ※青字は2023年度新規開講科目

元夏季集中(看護)科目

看護師養成所等概ね必修科目(多くの学校で必修となっている科目)

試験のあるオンライン授業科目

【教養学部】2023年度第2学期単位認定試験時間割

曜日 時間	2024年1月18日 木	1月19日 金	1月20日 土
1 9:15 10:05	1548581 大学マネジメント論(20) 1887335 母性看護学(20) 1140086 市民自治の知識と実践(21) 1559265 都市から見るヨーロッパ史(21) 1730150 政治学入門(22) 1529676 新時代の生徒指導(23) 1760181 かたちの化学—化学の考え方入門(23)	1529110 心理臨床と身体病(16) ヨーロッパ文学の読み方—近代篇(19) 1529358 教育調査の基礎(20) 1548865 災害社会学(20) 1740164 人文地理学からみる世界(22) 1539493 現代国際社会と有機農業(23)	1529293 思春期・青年期の心理臨床(19) 1548573 金融と社会(20) 1519344 食の安全(21) 1170058 地理空間情報の基礎と活用(22) 1920022 色を探究する(23) 1573396 情報と法(23) 1730169 一般市民のための法学入門(23)
2 10:25 11:15	1555022 日本美術史の近代とその外部(18) 1562916 量子化学(19) 1548620 行政学概説(20) 1559249 韓国朝鮮の歴史と文化(21) 1740172 西洋哲学の根源(22) 1887386 小児看護学(22) 1529633 神経・生理心理学(22)	1570234 コンピュータの動作と管理(17) 1519158 食と健康(18) 1562932 数学の歴史(19) 1570374 映像コンテンツの制作技術(20) 1570404 情報化社会におけるメディア教育(20) 1529684 日本の文化と教育(23)	1440012 フランス語Ⅰ(18) 1740040 新しい言語学(18) 1480030 韓国語Ⅰ(20) 1529579 障害者・障害児心理学(21) 1420143 グローバル時代の英語(22) 1740210 博物館概論(23)
3 11:35 12:25	5140013 小学校外国語教育教授基礎論(17) 1562878 太陽と太陽系の科学(18) 1548506 日本政治外交史(19) 1570390 ユーザ調査法(20) 1887351 成人看護学(18) 1529528 心理臨床における法・倫理・制度(21) 1760149 現代を生きるための化学(22)	1440020 フランス語Ⅱ(18) 1555005 博物館資料保存論(19) 1710150 生活経済学(20) 1140094 運動と健康(22) 1539566 環境を可視化する技術と応用(23) 1430041 ドイツ語Ⅱ(23)	1529323 特別支援教育総論(19) 1555049 アメリカの芸術と文化(19) 1555081 中国と東部ヨーロッパの歴史(20) 1570439 コンピュータ通信概論(20) 1519271 精神疾患とその治療(21) 1529668 幼児教育の指導法(22) 1539434 市民生活と裁判(22)
4 13:15 14:05	1234277 新しい時代の技術者倫理(15) 1555006 学批判への招待(18) 1140051 問題解決の進め方(19) 1950010 情報化社会と国際ボランティア(19) 1555030 文学・芸術・武道にみる日本文化(19) 1548603 ヨーロッパ政治史(20) 1558281 原初からへの思索(22) 1529625 生涯学習支援の理論と実践(22)	1160028 初歩からの数学(18) 1554980 東南アジアの歴史(18) 1570386 データの分析と知識発見(20) 1710214 暮らしに活かす不動産学(22)	1710176 疾病の成立と回復促進(21) 1740156 日本文学と和歌(21) 1140108 自然科学はじめるの一步(22) 1559320 古代中世の日本(23) 1930117 住まいの環境論(23)
5 14:25 15:15	1887360 精神看護学(19) 1539361 日本政治思想史(21) 1569368 正多面体と素数(21) 1529641 学校図書館サービス論(21) 1740148 日本近現代史(21) 1519387 地域福祉の課題と展望(22)	1480049 韓国語Ⅱ(20) 1420135 ビートルズ de 英文法(21) 1460030 中国語Ⅰ(23) 1430033 ドイツ語Ⅰ(23)	1730045 環境問題のとらえ方と解決方法(17) Webのしくみと応用(19) 1519358 ライフステージと社会保障(20) 1519263 乳幼児の保育・教育(21) 1569392 感覚と応答の生物学(23) 1539540 経営情報学入門(23) 1573980 ヒューマンインタフェース(23)
6 15:35 16:25	1519212 生活環境と情報認知(20) 1529340 学校と法(20) 1548590 中東の政治(20) 1930060 世界の政治の日本外交(21) 1539426 現代の国際政治(22) 1930095 空間と政治(22) 1490028 初歩のロシア語(22)	1555014 博物館情報・メディア論(18) 1740083 総合人類学としてのヒト学(18) 1730100 社会調査の基礎(19) 1720082 教育・学校心理学(20) 1730142 社会学概論(21) 1559303 現代に生きる現象学(23) 1519441 高齢期を支える(23)	1740075 日本文学における古典と近代(18) 1539388 マーケティング(21) 1529498 感情・人格心理学(21) 1539337 現代の内部監査(22) 1569406 微分方程式(23)
7 16:45 17:35	1140043 国際理解のために(19) 1740105 漢文の読み方(19) 1887378 老年看護学(19) 1539469 フードシステムと日本農業(22) 1529617 社会教育経営実践論(22) 1740202 哲学・思想を学ぶ(23) 1519450 社会政策の国際動向と日本の位置(23)	1554972 日本仏教を捉え直す(18) 1710125 健康への力の探究(19) 1529390 心理学研究法(20) 1539329 刑法と生命(21)	1720074 教育社会学概論(19) 1730096 経済社会を考える(19) 1529447 臨床心理学概論(20) 1555120 「人新世」時代の文化人類学(20) 1539450 著作権法(22) 1573971 自然言語処理(23)
8 17:55 18:45	1562800 化学反応論—分子の変化と機能(17) 1529422 地域コミュニティと教育(18) 1730118 グローバル化時代の日本国憲法(19) 1555111 世界文学の古典を読む(20) 1720090 現代教育入門(21) 1519360 看護学概説(22) 1559273 近現代ヨーロッパの歴史(22) 1760173 分子の変化からみた世界(23)	1529072 カリキュラムと学習過程(16) 1720040 戦後日本教育史(18) 1548492 国際法(19) 1750038 計算の科学と手引き(19) 1740130 日本語学入門(20) 1529480 司法・犯罪心理学(20) 1170031 遠隔学習のためのパソコン活用(21)	1529153 幼児理解の理論及び方法(15) 1529331 肢体不自由児の教育(20) 1529536 道徳教育論(21) 1460048 中国語Ⅱ(23) 1559311 英米哲学の挑戦(23)

※同一コマ内に配置された科目は同時履修できない

1月21日 日	22日 月	1月23日 火	1月24日 水	曜日 時限
1529145 教育課程の意義及び編成の方法(15) 1529250 現代の家庭教育(18) 1529374 知的障害教育総論(20) 1529471 心理的アセスメント(20) 1519425 地域・在宅看護論(23)		1760068 物理の世界(17) 1420119 英語で読む大統領演説(20) 1519379 社会福祉実践とは何か(22) 1539442 簿記入門(22) 1710230 貧困の諸相(23) 1529714 進化心理学(23)	1720015 発達科学の先人たち(16) 1562827 線型代数(17) 1730088 経営学概論(18) 1519310 災害看護学・国際看護学(20) 1950037 情報技術が拓く人間理解(20) 1529560 福祉心理学(21)	1 9:15 10:05
1548590 国際経営(19) 1562924 宇宙の誕生と進化(19) 1730126 現代の会計(20) 1519352 認知症と生きる(21) 1569384 量子物理学(21) 1740180 世界文学への招待(22) 1760157 初歩からの物理(22)		1519182 リハビリテーション(19) 1529412 社会・集団・家族心理学(20) 1570420 アルゴリズムとプログラミング(20) 1579363 メディア論(22) 1539418 行政法(22) 1140116 より良い思考の技法(23)	1570064 記号論物理学(14) 1519123 看護管理と医療安全(18) 1910043 社会福祉と法(20) 1529510 心理学統計法(21) 1539345 雇用社会と法(21) 1579312 情報デザイン(21)	2 10:25 11:15
1554921 考古学(18) 1730061 社会統計学入門(18) 1579320 問題解決の数理(21) 1529501 心理カウンセリング序説(21) 1539477 民法(22)		1554999 「方丈記」と「徒然草」(18) 1570277 データ構造とプログラミング(18) 1420127 英語で「道」を語る(21) 1150030 日本語リテラシー(21) 1740199 歴史のなかの人間(22)	1639609 グローバル経済史(18) 1910027 死生学のフィールド(18) 1562894 生命分子と細胞の科学(19) 1570340 情報社会のユニバーサルデザイン(19) 1760165 入門微積分(22)	3 11:35 12:25
1760017 生物環境の科学(16) 1760114 入門線型代数(19) 1740113 コミュニケーション学入門(19) 1529404 錯覚の科学(20) 1529587 学習・言語心理学(21) 1579401 データベース(23) 1519409 リスクコミュニケーションの探究(23)		1554867 西洋芸術の歴史と理論(16) 1639684 地球温暖化と社会イノベーション(18) 1519166 公衆衛生(19) 1960016 暮らしに役立つバイオサイエンス(21) 1519328 子どもの人権をどうまもるのか(21) 1529722 精神分析とユング心理学(23)	1710117 感染症と生体防御(18) 1750046 情報理論とデジタル表現(19) 1555103 日本の近世(20) 1559290 博物館教育論(22) 1529692 教育の行政・政治・経営(23)	4 13:15 14:05
1554875 博物館展示論(16) 1529218 乳幼児・児童の心理臨床(17) 1548484 財政と現代の経済社会(19) 1710133 健康長寿のためのスポーツロジー(19) 1930036 エネルギーと社会(19) 1519239 リスク社会の家族変動(20) 1950029 AIシステムと人・社会との関係(20)		1519042 基礎看護学(16) 1760106 初歩からの化学(18) 1569376 はじめての気象学(21) 1559338 語り継ぐ世界(23) 1539558 ファイナンス入門(23) 1529705 知覚・認知心理学(23)	1910035 レジリエンスの諸相(18) 1519220 コミュニティがなぐ安全・安心(20) 1710168 疾病の回復を促進する薬(21) 1750054 日常生活のデジタルメディア(22) 1529595 学校リスク論(22) 1519417 ソーシャルシティ(23) 1539523 サービスサイエンス(23)	5 14:25 15:15
1548611 現代東アジアの政治と社会(20) 1570412 身近なネットワークサービス(20) 1930044 開発経済学：アジアの農村から(20) 1710206 人体の構造と機能(22) 1539507 人生100年時代の家族と法(23) 1539531 イノベーション・マネジメント(23)		1562851 生物の進化と多様化の科学(17) 1570285 コンピュータとソフトウェア(18) 1720058 心理と教育へのいざない(18) 1519247 家族問題と家族支援(20) 1562975 エントロピーからはじめる熱力学(20) 1710184 睡眠と健康(21) 1539353 サプライチェーン・マネジメント(21)	1160010 身近な統計(18) 1720066 心理学概論(18) 1140078 社会と産業の物理(21) 1710040 情報学へのとら(22) 1579339 教育のためのICT活用(22) 1559346 博物館経営論(23)	6 15:35 16:25
1720023 発達心理学概論(17) 1529392 特別支援教育基礎論(20) 1562967 場と時間空間の物理(20) 1529650 日本の教職論(22) 1930087 海から見た産業と日本(22)		1562886 解析入門(18) 1529463 心理職の専門性(20) 1569360 植物の科学(21) 1559257 西洋音楽史(21) 1539400 管理社会(22) 1710222 健康と社会(23)	1639595 都市と地域の社会学(18) 1548476 現代経済学(19) 1570347 情報セキュリティ概論(22) 1539515 SDGsでのアジア産業論(23) 1519433 今日のメンタルヘルス(23)	7 16:45 17:35
1562908 力と運動の物理(19) 1529455 中高年の心理臨床(20) 1710192 社会福祉―新しい地平を拓く(22) 1519395 持続可能な社会と生活(23)		1760084 初歩からの宇宙の科学(17) 1930109 新時代の組織経営と働き方(20) 1529420 産業・組織心理学(20) 1529439 NPO・NGOの世界(21) 1930052 環境と社会(21) 1579355 数値の処理と数値解析(22)	1554891 舞台芸術の魅力(17) 1760092 初歩からの生物学(18) 1562959 統計学(19) 1529439 認知行動療法(20) 1760122 ダイナミックな地球(21) 1150049 日本学アカデミックライティング(22)	8 17:55 18:45

※青字は2023年度新規開講科目

■ 元夏季集中(看護)科目

■ 看護部養成所で概ね必修科目(多くの学校で必修となっている科目)

■ 試験のあるオンライン授業科目

【大学院】2023年度第1学期単位認定試験時間割

曜日 時間	7月15日 土			7月16日 日		
1 9:15 10:05	8920745 8950644 8931020	成人発達心理学(17) 臨床心理面接特論Ⅰ(19) 現実と向き合う政治理論(22)	人間発達科学 臨床心理学 社会経営科学	8950652 8970165 8911037 8981051	障害児・障害者心理学特論(19) 知財制度論(20) リスク社会における市民参加(21) 異文化との出会い(22)	臨床心理学 情報学/社会経営科学 生活健康科学 人文学
2 10:25 11:15	8950610 8970157 8920770 8981019 8950733	臨床心理学特論(17) コンピューティング(19) 成人の発達と学習(19) 西洋中世史(21) 臨床心理学特論(23)	臨床心理学 情報学/自然環境科学 人間発達科学 人文学 臨床心理学	8920761 8980063 8911010	教育心理学特論(18) 美学・芸術学研究(19) 家族政策研究(21)	人間発達科学/臨床心理学 人文学 生活健康科学
3 11:35 12:25	8920680 8920796 8970173	現代社会心理学特論(15) 道徳教育の理念と実践(20) マルチメディア情報処理(20)	人間発達科学/臨床心理学 人間発達科学 情報学	8921016 8911045 8931011	海外の教育改革(21) 精神医学特論(22) 経済政策(22)	人間発達科学 生活健康科学/臨床心理学 社会経営科学
4 13:15 14:05	8910731 8970130 8950679 8981035	生活変動と社会福祉(18) 情報学の技術(18) 臨床心理面接特論Ⅱ(19) 日本文学の研究史(21)	生活健康科学 情報学 臨床心理学 人文学	8920788 8930783 8950660	教育行政と学校経営(20) 地域産業の発展と主体形成(20) 司法矯正・犯罪心理学特論(20)	人間発達科学 社会経営科学 臨床心理学
5 14:25 15:15	8970114 8960640 8981043 8911053 8971021	音楽・情報・脳(17) 現代物理の展望(19) モダニズムの文学と文化(21) 福祉政策と人権(22) 音楽・情報・脳(23)	情報学 自然環境科学 人文学 生活健康科学 情報学	8910758 8981027 8931046	ヘルスリサーチの方法論(19) 日本史料を読む(21) 人的資源管理(22)	生活健康科学 人文学 社会経営科学
6 15:35 16:25	8910766 8970149 8930791 8950717	スポーツ・健康医科学(19) ソフトウェア工学(19) 社会的協力論(20) 臨床心理地域援助特論(21)	生活健康科学 情報学 社会経営科学 臨床心理学	8980071 8911029 8950687 8921040	朝鮮の歴史と社会ー近世近代(20) 健康・スポーツ科学研究(21) 学校臨床心理学特論(21) 教育老年学(22)	人文学 生活健康科学 臨床心理学/人間発達科学 人間発達科学
7 16:45 17:35	8960631 8910715 8950709 8931038	計算論(16) 生活リスクマネジメント(17) 発達心理学特論(21) 公共政策(22)	自然環境科学 生活健康科学 人間発達科学/臨床心理学 社会経営科学	8950695 8961018 8981060	心理・教育統計法特論(21) 数理科学(21) 日本文化と思想の展開ー内と外と(22)	臨床心理学/人間発達科学 自然環境科学 人文学
8 17:55 18:45	8950636 8920737 8971013 8950741	臨床心理学研究法特論(18) 教育文化の社会学(17) 情報デザイン特論(22) 臨床心理学研究法特論(23)	臨床心理学 人間発達科学 情報学 臨床心理学	8930767 8910774 8921024 8950725	都市社会構造論(18) コミュニティヘルスケア研究(19) カリキュラムの理論と実践(21) 保健医療心理学特論(22)	社会経営科学 生活健康科学 人間発達科学 臨床心理学

※赤字は2022年度開講科目 ※青字は2023年度新規開講科目

【大学院】2023年度第2学期単位認定試験時間割

曜日 時限	1月16日 火			1月17日 水		
1 9:15 10:05	8910774 8921024 8950725	コミュニティヘルスケア研究(19) カリキュラムの理論と実践(21) 保健医療心理学特論(22)	生活健康科学 人間発達科学 臨床心理学	8920737 8971013 8950741	教育文化の社会学(17) 情報デザイン特論(22) 臨床心理学研究法特論(23)	人間発達科学 情報学 臨床心理学
2 10:25 11:15	8950652 8970165 8911037 8981051	障害児・障害者心理学特論(19) 知財制度論(20) リスク社会における市民参加(21) 異文化との出会い(22)	臨床心理学 情報学/社会経営科学 生活健康科学 人文学	8950644 8931020	臨床心理面接特論Ⅰ(19) 現実と向き合う政治理論(22)	臨床心理学 社会経営科学
3 11:35 12:25	8920761 8980063 8911010	教育心理学特論(18) 美学・芸術学研究(19) 家族政策研究(21)	人間発達科学/臨床心理学 人文学 生活健康科学	8970157 8920770 8981019 8950733	コンピューティング(19) 成人の発達と学習(19) 西洋中世史(21) 臨床心理学特論(23)	情報学/自然環境科学 人間発達科学 人文学 臨床心理学
4 13:15 14:05	8921016 8911045 8931011	海外の教育改革(21) 精神医学特論(22) 経済政策(22)	人間発達科学 生活健康科学/臨床心理学 社会経営科学	8920680 8920796 8970173	現代社会心理学特論(15) 道徳教育の理念と実践(20) マルチメディア情報処理(20)	人間発達科学/臨床心理学 人間発達科学 情報学
5 14:25 15:15	8920788 8930783 8950660	教育行政と学校経営(20) 地域産業の発展と主体形成(20) 司法矯正・犯罪心理学特論(20)	人間発達科学 社会経営科学 臨床心理学	8910731 8970130 8950679 8981035	生活変動と社会福祉(18) 情報学の技術(18) 臨床心理面接特論Ⅱ(19) 日本文学の研究史(21)	生活健康科学 情報学 臨床心理学 人文学
6 15:35 16:25	8910758 8981027 8931046	ヘルスリサーチの方法論(19) 日本史史料を読む(21) 人的資源管理(22)	生活健康科学 人文学 社会経営科学	8960640 8981043 8911053 8971021	現代物理の展望(19) モダニズムの文学と文化(21) 福祉政策と人権(22) 音楽・情報・脳(23)	自然環境科学 人文学 生活健康科学 情報学
7 16:45 17:35	8980071 8911029 8950687 8921040	朝鮮の歴史と社会—近世近代(20) 健康・スポーツ科学研究(21) 学校臨床心理学特論(21) 教育老年学(22)	人文学 生活健康科学 臨床心理学/人間発達科学 人間発達科学	8910766 8970149 8930791 8950717	スポーツ・健康医科学(19) ソフトウェア工学(19) 社会的協力論(20) 臨床心理地域援助特論(21)	生活健康科学 情報学 社会経営科学 臨床心理学
8 17:55 18:45	8950695 8961018 8981060	心理・教育統計法特論(21) 数理科学(21) 日本文化と思想の展開—内と外と(22)	臨床心理学/人間発達科学 自然環境科学 人文学	8980631 8910715 8950709 8931038	計算論(16) 生活リスクマネジメント(17) 発達心理学特論(21) 公共政策(22)	自然環境科学 生活健康科学 人間発達科学/臨床心理学 社会経営科学

※青字は2023年度新規開講科目

課外活動等

学習相談

- センター所長および客員教員が修学上の種々の相談に応じます。希望する客員教員（33ページ参照）が、指定日に勤務していないこともありますので、事前に相談内容を「学習相談申込書」に記入し、センターに申し込んでください。
- 放送授業、印刷教材に関する質問については、《学生生活の栞》巻末の質問票を郵送する方法と、システムWAKABAの学習室の「質問箱」を使用する方法の2つがあります。
- 科目登録および単位修得に関する質問は電話等でも随時受け付けています。

学生研修旅行

- 学習の一環として、県内外の歴史・文化・産業等に関して知識と教養を深め、学生間の交流を図るために研修旅行を実施しています。（今年度は実施未定）

機関誌「たんぽぽ」

- センターからのお知らせや学生間の交流の場として機関紙「たんぽぽ」を年4回発行し学生に郵送しています。

ゼミ・サークル活動

- 客員教員の指導のもと、学生が発表や討論をしながら学ぶ演習（ゼミ）を開講しているほか、趣味や関心の同じ学生や卒業生が自主的に集まって、互いに啓発し、親睦を深めるサークルがあります。（いずれも単位は修得できません。）

※お問い合わせは事務室までお願いします。

富山学窓会

- 平成19年に設立され、総会や交流会、機関誌「連翹」の発行などを通して、会員相互の親睦と交流を深めています。

memo

This image shows a full page of white paper with horizontal dashed lines, typical of primary school handwriting practice paper. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

[illegible]

駐車場の規制について（交通案内）

学生の皆様は、**中央棟西駐車場または正門南側大駐車場**をご利用ください。

（※定期的に利用が見込まれる場合は、駐車整理券の発行を受付で申請してください。）



交通案内 あいの風とやま鉄道小杉駅下車

■バス：南口から射水市コミュニティバス
路線番号 14「小杉駅・太閤山線」(約7分)
富山県立大学前下車

■徒歩：南口から徒歩20分(約1.5km)
■タクシー：あいの風とやま鉄道小杉駅北口から約10分

学習センター客員教員

職 名	氏 名	専門分野
センター所長	もり おか ゆたか 森 岡 裕	経営学・比較経営
客員教授	くぬぎ ざ けいたろう 棚 座 圭太郎	地球科学・減災教育
客員教授	ふじ た くにこ 藤 田 公仁子	社会教育学・生涯学習
客員准教授	やま もと たけし 山 本 武	薬学・和漢医薬学
客員准教授	はる き たか ゆき 春 木 孝之	理工学・数理情報学
客員准教授	むか い り え 向 井 理恵	英語・認知言語学
客員准教授	まつ おい 藍 松 尾 藍	心理学・社会心理学



放送大学

富山学習センター

〒939-0311 富山県射水市黒河 5180

(富山県立大学 情報基盤センター 3階)

TEL 0766-56-9230 FAX 0766-56-9232

ウェブサイト

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/toyama/>

代表メール toyama.sc@ouj.ac.jp

学生番号

.....

氏 名

.....